



放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和6年3月30日

事業所名 放課後等デイサービスRococo

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7			・個別、集団活動が行えるスペースを有しています	
	2	職員の配置数は適切である	7			・十分な配置になっています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4	3		・トイレを様式に改修(1箇所から2箇所に増設) ・段差のあった床をバリアフリー化にしました。	バリアフリー化を配慮してまいります。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7			職員全員で取り組んでおります。個人でも振り返りノートを書いて、ミーティングの中で活用し、PDCAを回しています。	今後も継続実施してまいります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7			・より良い支援の為に業務改善を努めて参ります。	常に継続実施
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	7			・ホームページにUPしております。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		1	6	・重要課題としております。	検討をしたいと考えております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	1		・県から受講要請には積極的に参加するようにしています。 ・社内研修の機会を増やして行きます。	Zoom等を活用した、リモート研修、オンライン研修等を活用しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			・適宜面談等でニーズの把握に努めひとりひとりに合った計画書を作成しています。	保護者面談、連携先との洗い出しを行い、ニーズや課題をさらに分析し、計画作成を行います。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7			・使用しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	7			・日案、週案、月案を作成しています。	利用児童・生徒の希望や季節行事も取り入れながら実施しております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7			利用児童・生徒の希望や季節行事も取り入れながら職員全員で工夫しております。	・常にミーティングの中で固定化しないよう、各職員の専門分野を生かした意見交換から工夫を凝らしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7			・個々で出来ること、したいことを行いつつ、長時間ならでの課題等を設定しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	7			ひとりひとりの児童・生徒と向き合い、個々の課題に取り組んでいます。	・常に児童ひとりひとりと向き合い、個々の課題に取り組みしています。また、集団での活動も細やかに計画がなされています。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			・非常勤職員との情報共有は気づきなど伝え合い、また、ノート等で記録をし共通理解を行っている。	・週案、日案に沿って流れを話し合い、役割分担を細かく確認してまいります。	

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7			・日々の活動報告により、情報共有しております。個人支援記録簿に記入し支援の振り返りを行っております。	・支援の振り返りを日々継続して参ります。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			・個人支援記録簿(簿冊)を日々作成し、振り返りに役立てております。		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			・少なくとも6カ月サイクルで見直しを行い、PDCAを回していくこととしております。		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	6	1		・ガイドラインに則した基本活動を複数取り入れて行うように配慮しております。		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7			・管理者・児発管はもとより、児童指導員、保育士、言語聴覚士も加わることを念頭に参画して行きます。		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			・お迎え時での情報共有が主ですが、学校からの行事予定表は常に確認させていただき、さらにはココの連絡帳でも学校・保護者様と共有をしております。 ・緊急時には電話連絡をいたしております。(避難勧告時等も含む)		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	5			・現在、受け入れは致しておりませんが、環境整備(職員配置・研修等)が整えば実施をしております。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1	1		・児童が低学年の場合は卒園された保育園、幼稚園にも在園時の支援状況把握に赴いております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	3	4			・連携を実施しております。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6	1			・懇切丁寧な対応で多々助言を頂いており、会報等も頂いております。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4	3		・感染症の流行を警戒しており、機会がなかつたのが残念です。	・現在、交流は行っておりませんが、連携の際提案をして参ります。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	6	1			・率先して参加をしております。	今後も開催日は、参加をして参ります。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7				・日々双方の報告がなされており、ともに共通理解がなされております。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	3	4			保護者の状況を見ながら、必要に応じて検討しております。	実施して参ります。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7			・契約時に詳しく丁寧な説明を行っております。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1		・相談には適切に応じ、細やかな助言と支援を行っております。また、さらに良い助言となるよう努めてまいります。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		5	2	感染症の流行で、実施に至りませんでした。	・保護者同士の親睦・連携を計画して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	7			・苦情対応マニュアルに則した迅速で適切な対応を行っております。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			・毎月ロココ通信として活動内容や行事予定等をお知らせしています。	
	35	個人情報に十分注意している	7			・日々厳格に注意しております。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7			・日々、声掛けの成功事例、各種絵カードの利用効果等を保護者面談時に紹介しています。	・継続実施して参ります。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	3	3	・地区役員様、事業者様へ開催したい旨をお伝えしております。	・積極的に参加・お招きをしております
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6	1		職員は周知しておりますが、保護者様には周知したつもりでした。	保護者様への発信を課題とし、今後は面談時に都度発信して参ります。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			・火災等を想定した訓練2回/年、地震・津波・原発事故を想定した訓練1回/年が計画・実施されております。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7			・日頃より職員間で確認し合い、意識付けしています。また、研修も実施しております。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6	1		・辛い身体拘束の場面がなく、穏やかにサービスを提供しています。 ・今後必要に応じてはガイドラインに則した組織的な判断のもとに決定し、説明責任を果たします。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	1		・現在、アレルギーの有る児童・生徒はおりませんが、指示書通りの対応をしております。	・医師の指示書通りに対応してまいります。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7			・ヒヤリハットを作成しております。	

放課後等デイサービス自己評価表

【職員の評価】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			個別、集団活動が行えるスペースを有している
	2	職員の配置数は適切であるか	○			十分な配置をしています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		段差の場所のバリアフリー化を検討しています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			職員全体を取り組んでいます また個人でも振り返りノート作り ミーティングの中を活用し徹底しています
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			よりよい支援が できるように業務改善に つなげています
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			毎月公開しています
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後は検討しています
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			県からの研修等積極的に積極的に 参加しています。社内研修を定期的に 行っています
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			適宜面談等で ニーズの把握と踏めヒリヒリック 合った計画を作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所で作成した アセスメントシートを利用しています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日課 週課 月課を 作成しています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員全体で意見を出し合い 工夫しています(季節行事も必ず取り入れ)
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			設定しています (長時間やむを得ずの課題等も設定)
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			ヒリヒリックの児童に向き合い 個々の課題を取り組んでいます
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			日課に沿って打ち合わせをし 役割分担を確認しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			日々の活動報告により 情報共有しています 個人支援記録に記入し支援の振り返り をしています

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			必ず記録に取 り 改善 検証を行なっています	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に(6ヶ月ごと) モニタリングを行なっています	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに 関し基本活動を 複数取り入れて 支援しています	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者、見守り員 最もふさわしい担当者 が参加しています	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			送迎時の情報共有や 行事予定は 常に確認し ロココの連絡帳でも 学校 保護者様と 共有をさせていただ き 緊急時には 電話連絡を しています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在受け入れ予定が ありませんが、 環境整備が整えら れ 実施しています
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				全国にわたる保育園、幼稚園にも 在園時の支援状況把握と 情報共有等 努めています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				状況 必要に応じて 情報共有しています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				懇切丁寧な助言を頂き 今後 研修も検討して参ります
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		現在 交流は 行っており ませんが 今後 活動する機会を 検討しています
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				参加させていただ き 頂いております
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				送迎時や 電話 手紙 連絡シート等 で 情報を共有 させていただ き 頂いております
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				保護者様の 状況やお子 さまから 必要に応じて できるだけ 伝えている ように しています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				丁寧に説明すること も 心がけて います
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				その都度 子どもの 状況に応じて お話しし 悩みや 相談に 対し 適切に 対応する ように 心がけて います
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		コロナウイルス 終息後は 専門職(言語 聴覚 士 など) 相談会 の場を 検討 させて いた です

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>		頂いた相談や 申し入れには迅速かつ適切に 対応させて頂くよう努めます
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>		HPにて活動内容 行事予定を公開しています 紙による系連絡事項は各都度連絡紙に掲載
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>		書類は鍵のかかったロッカーに保管しています 個人情報には十分注意し取扱いを徹底しています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>		子どもの特性等に対し 把握した上で配慮しております
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>		コロナ休校後は 定期的に地域の子どものためにも参加して 子どもたちに参加して活動機会を設けています
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>		保護者にも周知して頂くために お手紙等で配布致します 職員会では各々策定し周知しています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>		年3回以上定期的に 必要な訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>		日頃より職員間で意識しています 又定期的に社内研修を行っております
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>		T分記説明し 了解を得た上で サービス計画に記載しております
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>		医師の指示通りに 対応しております
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>		ヒヤリハットを作成しています。職員間で 共有しその交換も行っています。

放課後等デイサービス自己評価表

【職員の評価】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			フレイル-4の広さは十分にあり、個室も使えるようにしています
	2	職員の配置数は適切であるか	○			適切な数の職員も配置している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			職員で話し合いをしています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節の行事などを取り入れた活動内容を準備している
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個人の特性や状況をみながら作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			日々記録をとり振り返りなどに活用している	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に1回計画の見直しをしている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			支援と合帳やっている	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			対象者がいませんでした。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか				○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか				○	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				保護者からの相談はいつでも受け付け柔軟に対応できている
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				○	

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			危険性の高い場所以外など"ヒヤリハット"に言記載し再発防止に努めています。

放課後等デイサービス自己評価表

【職員の評価】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関は階段でありバリアフリー化は出来ませんが、建物の内はバリアフリーに配慮されています
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	まだ実施はしていませんが、今後検討していきます
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修が実施されています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			日案、週案、月案を作成しています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			職員間を話し合い、意見交換を行いプログラムの立案を行っています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			活動時間を決め平日、休日に応じた活動を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			気になる事はすぐに報告、個人支援記録に記入し常に情報共有を行っています。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日の記録と記入し、情報共有を行い、支援実施、改善を行っています	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインに沿って支援を行っています	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			現在受け入れはしていませんが、環境整備を整えています
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			今後必要になる際は、情報提供等実施しています
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○			現在は交流等は特に行っていませんが、今後計画を立てて実施しています
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○			現在は行っていないが保護者同士の交流を行うよう行事等計画しています

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			積極的に参加してもらいます
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				マニュアルの確認、研修等を行い、意識付けしています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				研修を行い、職員間でも確認し合い適切に対応を行っています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

放課後等デイサービス自己評価表

【職員の評価】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>			職員間でのミーティングや情報共有を行い、目標設定、振り返りを行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			保護者の意向をふまえて行っています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			<input type="radio"/>	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			社内研修を行っています。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者の意向やニーズ、課題を聞き取り、一人一人に合った支援計画を作成しています。
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>			職員間で話し合い、日案や週案等を作成しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			固定化しないようミーティングを行い、利用者に合った活動を考えられています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>			一人一人に合った課題を準備し、支援を行っています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			一人一人に合った課題への取り組み、集団での活動をしっかりと取り入れ作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>			常に話し合いをしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>			その日の状況を記録し、職員間でも話し合い、情報共有や振り返りを行っています。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			個人記録簿の記入を行い、次の支援に役立てています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月に1回モニタリングを行っています。必要に応じて3~5ヶ月の間で行うこともあります。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	<input type="radio"/>			ガイドラインにそって支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>			行事予定の確認や下校時刻の確認は、学校や保護者の方と情報共有させていただいています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			<input type="radio"/>	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		<input type="radio"/>		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			<input type="radio"/>	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			連絡シートや送迎時にお伝えしています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>			相談に応じて、その都度、助言を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<input type="radio"/>	

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			苦情があった場合は、すみやかに管理者に報告し、対応していただいています。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			口コミ通信もUPしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			十分注意しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			<input type="radio"/>	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			研修を行っています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			年間で計画を立て実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			虐待防止の研修を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			<input type="radio"/>	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			<input type="radio"/>	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			

放課後等デイサービス自己評価表

【職員の評価】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			

放課後等デイサービス自己評価表

【職員の評価】

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		今後検討し、より良い業務改善に努めたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		積極的に研修等に参画し、資質向上を目指したい。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			情報共有を意図している。

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		現在 交流や活動の機会はないが 今後は機会を作り積極的な交流 を図りたい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		相談の中でアドバイス等 求められることはあるが、ペアレント・トレーニングとしては今後 行ってみたい	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		行事等により保護者同士の連携が とれ支援できる等具体的な説明を たてる

保護者への説明責任等	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			
	35	個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>			
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	<input type="radio"/>			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			